



兵庫県最優秀選手賞受賞 バスケットボールにける青春

藤本巧太さん(18歳)日高町鶴岡



育英高校(神戸市)でバスケットボールに励む藤本巧太さん。全国高等学校バスケットボール選手権大会兵庫県予選で優勝し、兵庫県最優秀選手賞を受賞しました。

バスケットボールを始めたのは小学校1年生。兄が始めたことがきっかけでした。以来、兄を超えることを目標にし「今の自分があるのは兄のおかげ」と、受賞の喜びを一番に伝えたかったと語ります。

バスケットボールで心掛けていることは「感謝の気持ち」を忘れない、自分にできるプレ

ーをする。そして、何か一つ、誰にも負けないプレーを作りたい」とのこと。受賞の感想を聞くと「仲間の支えがあつてこそこの受賞。そして、育英高校でプレーさせてくれる両親のおかげ」という周囲への感謝の言葉が返ってきました。

「地元を離れバスケットボールをしてきたことを無駄にせず、常に前進していきたい。そして、キャプテンとして最高のチーム作りに取り組みたい」と抱負を語る藤本さん。今後、ますますの活躍が期待されます。

Toyooka Topics —とよおかの“旬”な人と話題—



▲フルートとピアノの演奏

宗鏡寺熊本復興チャリティコンサート 祈りの力よ被災地に届け

6月17日、宗鏡寺(出石町東條)で「第一回宗鏡寺熊本復興チャリティコンサート」が行われました。

熊本県益城町生まれの小原游堂住職を中心に、ボランティアで行われたコンサート。住職は「復興には人の力だけでなく、お金だけでなく、祈りが必要。皆さんの祈りによって被災地の皆さんの役に立てたら」と、あいさつしました。

約150人が訪れ、ピアノやフルートの演奏、歌を楽しみました。休憩時間には弘道小学校の児童も手伝い、おむすびとたくあんの振る舞いも。そして、寄せ書きには、一日も早い復興を願うメッセージがたくさんつづられました。

奥赤あじさい祭り

今年もきれいに咲きました！

6月26日、奥赤区(但東地域)で、第15回奥赤あじさい祭り(主催・同実行委員会)が開催され、来訪者は色とりどりのアジサイを楽しみました。

「花のある豊かで美しい地域を作りたい」と、平成7年から順次植栽されているアジサイ。今では約千株が、同区の有志により手入れされています。

休憩所の公民館では、小坂区(高橋地区)が餅を振る舞ったり、資母地区の各団体がコーヒーや焼き菓子などで来訪者をもてなすなど、地域を挙げて祭りを盛り上げていました。

実行委員長の小西 護さんは「多くの人に喜んでもらえる。もっときれいに咲かせたいとの思いが、地域に元気をくれる」と話していました。



▲色とりどりのアジサイを楽しむ来訪者



「広報とよおか」は、環境に優しいベジタブルインキで印刷しています。